

館報 八重原

第 126 号

編集・発行
館報編集委員会
八重原公民館
君津市南子安9-17-2
TEL 0439 (55) 1840
FAX 0439 (55) 1940

八重原地区人口

令和4年6月末日現在(前号比)
男 12,240 (+ 5)
女 12,070 (+ 1)
計 24,310 (+ 6)
世帯数 11,710 (+ 33)

八重原公民館のHPでは各種
情報を発信しています。



八重原でいろんな秋を 楽しみませんか？

文化の秋

八重原地区文化祭

四年ぶりの開催へ！

新型コロナウイルス感染症
や台風の影響により開催がで
きなかった八重原地区文化祭
ですが、今年度は四年ぶりの
開催に向け、準備を進めてい
ます。

いまだ感染症が終息してい
ない中での開催となりますので、
で、感染対策を徹底しながら
実施します。

開催期間

11月12日(土)から13日(日)まで

実施内容

①展示

絵画・俳句・陶芸・手工
芸等の作品展示や活動を紹
介

②音楽・芸能発表

学校やサークルの合唱、
楽器演奏、吹奏楽、舞台、
民謡、詩吟等を発表

③催し物

囲碁・ダンス・なぎなた・



実行委員会の立ち上げ

卓球等の体験やかるた大会
を開催

④ふれあい広場部門
模擬店、バザー等

いずれの部門もサークル、
団体により、映像発表での参
加もあります。内容により
YouTubeでの動画の配信も
予定しています。

※詳細については、今後自治
会回覧等でお知らせしま
す。

スポーツの秋

三直台谷寿会 のラジオ体操



三直台
谷寿会
は、台谷
中央公園
でラジオ
体操会を
開催して
います。
約10年
前に長岡

多く、中には親子で参加されて
いる方もいました。常時、15名
程度は参加されていて、毎朝、
地域の方の交流の場となってい
るようです。

中心メンバーの方は、自分
たち以外の参加者がいなくて
も、自分たちが楽しみながら
活動を続けるので、特に告知
しなくてもいいということとし
て、まずは自分たちが楽し
みながら近所で続けていくこと
が、長続きの秘訣かもしれません。

こちらの取り組みは、寒い
時期になる12月頃はお休みに
なりますが、ほぼ一年を通して
開催しているそうです。近所
の方以外の参加も可能です。
朝から身体を動かすと清々
しく一日がスタートできるの
で、みなさんもお近所のかた
とはじめてみませんか？

読書の秋「BOOKサロンかけはし」に参加しませんか？

八重原公民館では、館内に
ある「かけはし文庫」の本を
気楽に読める場を提供し、公
民館を利用できる場・憩いの
場・語らいの場にすることを
目的として「BOOKサロン
かけはし」を開催しています。

第2・4金曜日午前9時30
分～11時30分に八重原公民館
小会議室で開催しています！
ご興味のある方はぜひご参加
ください！

※初めて参加する方は、事前
に受付にお声掛けくださ
い。

※かけはし文庫は、八重原公民
館ロビー
に設置し
開館時間
中に本の
貸出をし
ています。



かけはし文庫

公民館事業スタート

八重原公民館で開催する連続講座が始まりました。8月までに開催した事業をご紹介します。

ふれあい学級



65歳以上の方を対象とした学級が7月14日からスタートしました。定員一杯の20名でスタートしました。

第一回は開級式。前半は今年度、みなさんとのような取り組みをしたいかグループごとに話し合いました。「スマホの使い方を覚えたい」「介護の制度を知りたい」等、各グループとも話が弾み楽しそうにいろいろなアイデアが出てきました。後半は、健康体操をして身体をほぐしました。和気あいあいとした雰囲気の中で学級となりました。

コロナ禍だからこそ、人と話す時間や身体を動かす機会が大切です。

親子米作り教室



今年度も19家族62名という大人数でスタートしました。5月に田植えをし、途中、2回の草刈り作業をしました。お米を収穫するまでの工程や日々の管理を体験することで食糧物の大切さを学んでもらいたいと考えています。今年度のお米は順調に育ち、昨年度よりも豊作の予想です。9月の収穫が今から楽しみです。田植えの様子をYouTubeで公開しています。QRコードからアクセスしてご覧ください。



子ども自然体験教室

小学生を対象に、年間通して自然観察を行う事業を青少年相談員と共催で実施しました。

第一回は、公民館と内みの

八重原百景



「県絶滅危惧種のキンラン」
木暮文雄さん(外箕輪)



「一夜限り月下美人の開花」
長岡拓生さん(三直)

みなさんからの地域の魅力あふれる写真をお待ちしています!

■投稿方法

■フォームで投稿する場合

右のQRからフォームにアクセスしてください。



■メールで送信する場合

件名…八重原百景

①お名前(ニックネーム可)

②お住まい(字名のみ)

③写真タイトル

を記入の上、こちらに送信してください。

yaehara-k@city.kimitsu.lg.jp

■持参する場合

八重原公民館窓口までお持ちください。

※人物や個人の所有物が映っている場合は被写体から応募について承諾を得てください。

地域の情報を大募集!

サークルや団体の会員募集や催し物のお知らせなど、地域の情報を募集しています。

館報は6・9・12・3月に発行します。掲載希望の情報がありましたら、2カ月前の3週目までに八重原公民館にお気軽にご連絡ください。下記QRの投稿フォームからも送ることができます。

(内容や紙面の都合により掲載できない場合がありますので、ご了承ください。)



幼児家庭教育学級



子供たちは別室の保育に預けて実施しています。日々、育児に追われているお母さんが、一時的に子供から離れて、集中して学んだり、活動する時間は貴重な時間となっているようです。

途中からの参加も可能ですので、ご興味ある方は下記QRコードからお申し込みください。



家庭教育学級「八重の桜」

周南地区と合同で開催している本学級は7名で始まりました。初回は開級式で、お互いを知りあうためのレクリエーションを中心に行いました。第二回は、子どもに食べさせるおやつのことを学び、調理実習を行いました。育児の悩みや疑問を共有し合い、仲間づくりを進めています。

昨年度から参加されている4名の学級生を中心に、活動内容を計画・運営しています。初回は親子で三舟山のホタル観察をしました。ゲンジボタルがたくさん飛び交い、幻想的な光景に親子で感動をしました。



子どもを対象にしたヘボンが開催されました。公民館主催の子ども創作体験教室に参加した子や、自分でロボットの作って参加する子などが参加し、牛乳パックで盾を作ったもの、鉛筆をモーターで回転させたもの、家にあるおもちゃを組み合わせたものなど、個性豊かなロボットが集まる大会になりました。

主催している原園さんによると、秋ごろに次回の大会を開催するそうです。興味ある子は参加してみてください。※ヘボンとは、技術力の高さを競うのではなく、一生懸命に作ったロボットを相撲させて勝ち負けではなく、お互いを認め合うことを目的とした大会です。



ました。

第二回は、最近はやりのモルックを体験。初めての方がかりでしたが、みなさん筋が良く、講師の方も驚いていました。

八重原地区の小・中学校を通じて募集をします。是非、ご参加ください。子どもとネットの付き合い方、性教育、情報交換会などを予定しています。



モルック体験

※モルックとはフィンランド発祥の投てき競技です

ホームページもご覧ください

公民館事業の様子は随時、ホームページでご紹介をしています。今回お伝えしきれなかった部分や、これから開催する事業もご紹介いたしますので、こちらもご覧ください。※スマートフォンでQRコードを読み込む機能で読み込んでいただくのとホームページにアクセスできます。



八重原地域再発見 お寺は昔、学校だった!?

蓮久寺住職 江口 隆晶

一 蓮久寺の歴史

昔、三直にお城がありました。その鬼門に当たる北東に蓮久寺が建ちました(1581年)。その時に関わった人が、本谷坊というお坊さんと、お城にいた忍足弘連という武士でした。



「上総国古文書」

※左下に小さく三直村蓮久寺と書いてある

二 お寺は昔、学校だった！

寺子屋とは、子供たちに文字の読み・書き、そろばんを教えるところです(今でいう学校です)。寺子屋は江戸時代にたくさんできました。お坊さんは寺子屋で先生をしていました。「四書」「五経」を読み、知識だけでなく、人間としての生き方も教えました。



つ：江戸時代
四書の内ふた「論語集註」「孟子集註」

の知識を持つた人が、薬草などを処方し、人々の苦しみを癒して

いました。

三 八重原小学校ができる前

明治時代になって、初めて「学校」ができます。明治6(1873)年に、今の八重原地区に4つの学校ができました。

①三直小学校 ②外箕輪小学校 ③子安小学校 ④烏田小学校です。

①が蓮久寺でした。学校に指定されたのは、蓮久寺で寺子屋を開いていたからだと言われています。

明治21年、新しい校舎が今の八重原公民館付近にできました。(名称「南子安小学校」)

明治22年、地区の村が合併して「八重原村」ができました。その時に学校の名前が「南子安小学校」から「八重原小学校」に変わりました。八重原小学校の誕生です。(当時の生徒の男子160名、女子30名、先生3名)



明治21年新築の校舎

※「八重原」の名前の由来

外箕輪、空師、北子安、南子安、内箕輪、法木作、三直、畑沢飛地、の8つの村が合わさって「八重原」と名前がついたともいわれています。(次号につづく)

参加者募集

もしもに備える!

防災講座

いつ災害がやってくるかわかりません。日々の備えから、家族の防災力を高めませんか?実際に避難所になる公民館での宿泊体験も行います。

日時

①11月26日(土) 10時~12時

突然の地震に備える防災知識とアクションプラン

②12月17日(土) 10時~12時

備えて安心!在宅避難のススメ

③1月27日(金) 18時~

28日(土) 9時頃

公民館で避難所シミュレーション(家族単位で宿泊体験)

やえはらパパひろば
参加者募集

男性の家事・育児が求められる中、意外と身近にお父さん同士で学んだり集まったりする場が少ないと思います。

「となりのお父さんはどうしているんだろう」「やりたい気持ちはあるけど何から始めたら?」と意外と男性には男性の悩みがあるものです。

一緒に子育てやライフスタイルについて学び合いましょう!

- 日時: ①10月22日(土) 子どもにとってのお父さんの役割と関わり方
②11月19日(土) 家族が喜ぶ!週末パパごはんレシピ!(調理実習)
③12月10日(土) 仕事と家事、育児の両立のコツ
④1月21日(土) お父さんと子どもの親子遊び

※時間は全て10時~12時

会場: 八重原公民館

対象: 就学前の幼児を子育て中のお父さん
参加費: 無料。ただし、材料費等は実費です。

定員: 20名(先着順)

※全4回参加が原則です。

申込: 申込フォームから申込又は八重原公民館にご連絡ください。



詳細はホームページで
ご覧ください。



保育があります!
就学前の幼児で首が座っている子が対象です。ぜひ、お子さんと一緒にご参加ください!

実行委員募集!

新成人で構成する実行委員を募集します。実行委員になって企画を練り、心に残る集いを計画してみませんか? 問合せ〓八重原公民館

☎(55) 1840

まちかど川柳募集

ひまわりに

平和の祈り ウクライナ

ソフィア(外箕輪)

雲走り スーパームーン 煌々と

満月(外箕輪)

■投稿方法

メールで送信する場合

件名: まちかど川柳

①ペンネーム

②住まい(字名のみ)

③一句(五・七・五)

を記載の上、こちらに送信してください。

yaehara-k@city.kimitsu.lg.jp

持参する場合

用紙に記入し、公民館ロビーにある「まちセンボックス」に投函してください。



編集後記

今年の夏も異常な暑さでしたね。「異常」と言われることが続く、それをそのうち「正常」と私たちは思ってしまう。異常を正常と思ってしまうことは、良くないですね。

(おほうたん)



会場 君津市民文化ホール

注意事項 新型コロナウイルス感染

状況により内容が変更になる場合があります。

※市外または市内別学区に住んで、君津中学校区または八重原中学校区

の成人を祝う集いに参加を希望する方は、事前に八重原公民館に

お申し込みください。

日時

令和5年1月8日(日)

八重原中学校区

受付: 13時30分から

令和5年
20歳のついでのご案内

今回から成人を祝う集いは、名称を変更して開催します!

対象

君津中学校区・八重原中学校区に在住の新成人(平成14年4月2日~平成15年4月1日生まれ)

学校区に在住の新成人(平成14年4月2日~平成15年4月1日生まれ)

令和5年1月8日(日) 八重原中学校区 受付: 13時30分から



集い: 14時から
君津中学校区

受付: 14時30分から
集い: 15時から